⑵　変更事項を記載した書類

・変更の事由

第４条　（学科定員）に関する変更
入学志願者の減少を背景に、本学の教育資源をより有効かつ効率的に活用し、小規模校として特色ある教育の充実を図るため、適正な収容定員を設定するもの。

・変更点

		新		旧
自動車工学科	入学定員	１３０名	←	１４５名
	収容定員	２６０名	←	２９０名

⑶　変更部分の新旧対照表

新　（案）	旧
（学科定員） 第４条　本学の学科及び定員は次のとおりとする。 自動車工学科　入学定員　**１３０名** 収容定員　**２６０名** 附　　則 第４条（学科定員）の改正は、令和７年４月１日から施行する。	（学科定員） 第４条　本学の学科及び定員は次のとおりとする。 自動車工学科　入学定員　１４５名 収容定員　２９０名

学則の変更の趣旨等を記載した書類

ア　学則変更（収容定員変更）の内容

高山自動車短期大学学則第４条（学科定員）における自動車工学科の入学定員および収容定員につき入学定員１４５名、収容定員２９０名とあるのを、入学定員１３０名、収容定員２６０名とする。

イ　学則変更（収容定員変更）の必要性

ここ数年来本学への入学志願者は、減少傾向にある。これは１８歳人口の減少に加え、青少年層の自動車に対する興味の希薄化が大きな要因となっている。昨年に行われた一連のオープンキャンパス参加者数を見てもこの現象は厳しいものがあると考える。また、今後はさらに現状の収容定員の確保は難しいと思われる。

今後本学の教育資源をより有効的かつ効率的に活用し、小規模校として特色ある教育の充実を図るため、ここに適正な収容定員を設定し、学則の一部変更を行うものである。

ウ　学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

(ｱ) 自動車工学科の教育課程については、毎年見直しを行っている。
短期大学設置基準に示されているように幅広く深い教養を培えるような授業科目の設定、また留学生に対応した科目の開設を行っている。また、次世代のクルマを見据えた授業内容の見直しや変更、新規科目の開設等を行っている。

(ｲ) 本学の特色である少人数教育がさらにきめ細かくでき、また個別指導の効果がより期待できる。特に実験実習の授業においては、教育効果が大きいと思われる。また、収容定員変更（定員減）により、授業展開においては教員に時間的余裕が生まれ、教育研究、学生への個別指導や相談（オフィスアワー）への対応が充実できる。

(ｳ) 教員組織については、相対的に十分な数の教員が担保されている。また実務経験のある教員も多く在職しており、授業科目もそれに基づいた専門的な高い教育が期待される。なお、入学定員減により教員一人当たりの学生数も少なくなり教育効果も期待される。

(ｴ) 教育施設に関しては、令和３年２月に実験実習センター、令和５年４月にはモータースポーツセンターが完成した。
最新の設備や教材で次世代の自動車や新整備士制度に対応した実務教育、ラリーカー、カート、フォーミュラカー、モーターバイクの授業科目を選択科目として開講し、学生が興味をもって学べる環境を整えている。

学生の確保の見通し等を記載した書類

目次

（１）新設組織の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
① 新設組織の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
② 新設組織の特色・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

（２）人材需要の社会的な動向等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
① 新設組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析・・・・・・・ 4
② 中長期的な１８歳人口等入学対象人口の全国的、地域的動向の分析・・・・・ 4
③ 新規組織の主な学生募集地域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
④ 既設組織の定員充足の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

（３）学生の確保の見通し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
① 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果・・・・・・・・・・・・・ 5
ア 既設組織における取組とその目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
イ 新設組織における取組とその目標 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく，新設組織での入学者の見込み数・・・ 6
② 競合校の状況分析 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
ア 競合校の選定理由と新設組織との比較分析，優位性・・・・・・・・・・・・ 6
イ 競合校の入学志願動向等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
ウ 新設組織において定員を充足できる根拠等・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
エ 学生納付金等の金額設定の理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
③ 先行事例分析 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
④ 学生確保に関するアンケート調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
⑤ 人材需要に関するアンケート調査等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

（４）新設組織の定員設定の理由 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

【資料目次】

資料1　志願者状況・入学者状況（過去５年間）

資料2　求人数・求人倍率状況（過去４年間）

資料3　国家一級、二級自動車整備士登録試験合格者・合格率（過去１０年間）

資料４　OECD 加盟国の生産年齢人口の将来予測
「文科省　参考データ集　（令和 5 年 11 月 29 日版)」
（出典）「Looking to 2060：Long-term global growth prospects」（OECD）

資料５　2040 年の各都道府県進学者数等推計（2021 年基準）
「文科省　参考データ集　（令和 5 年 11 月 29 日版)」

資料6　自動車科を持つ高等学校
ＪＳナレッジステーション、他（WEB より）
https://www.gakkou.net/kou/catenavi/fidlist/src/?fid=10341

（1）新設組織の概要

① 新設組織の概要

新設組織	入学定員	収容定員	所在地
高山自動車短期大学 自動車工学科	１３０	２６０	岐阜県高山市下林町 １１５５番地

② 新設組織の特色

自動車の整備士（国家二級自動車整備士）を養成する自動車工学科を持つ短期大学で、卒業後は自動車工学における短期大学士の称号が授与される。

また、国家一級自動車整備士を養成する専攻科がある。

（２）人材需要の社会的な動向等

① 新設組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析

現在、日本における自動車の整備士は全国的に深刻な人材不足に陥っており、自動車メーカー及び全国の自動車関連会社より本学に対して多数の求人がある。**(*資料 2)**

本学のような職業に直結する学科を有する大学は、資格の取得と就職決定は密接な関係があり、卒業生が就職する対象となる自動車関連会社の採用担当者もこの部分は注目している。

本学の国家二級自動車整備士合格率の高さは毎年 100％あるいはそれに近い合格率を修めており、**(*資料 3)** 自動車関連会社から高い信頼を得ている。そのため、求人数も毎年増加しており 100 倍を超える求人が続いている。**(*資料 2)** 学生の進路選択にも幅ができ、売り手市場の状況が続いており、進路決定率も毎年 100％となっている **(*資料 2)**

進路先は各自動車メーカーの系列販売会社に約 80％採用されている。また特筆すべきは自動車メーカーの開発部門に採用される学生が近年 10％を超えており、同学科をもつ短期大学の中でも突出している。**(*資料 2)**

② 中長期的な１８歳人口等入学対象人口の全国的、地域的動向の分析

１８歳人口の減少を抑制することはできないが、本学が募集ターゲットとしている北陸３県及び甲信越２県（本学の近隣県）と岐阜県の計６県の短期大学への進学率（約 5.77％）が全国平均（約 4.47％）を大きく（約 1.3％）上回っている。**(*資料 5)**

③ 新規組織の主な学生募集地域

業務委託により学生募集を行っている人材が関東、北陸、東海、関西、甲信越の各エリアを担当し、募集活動及び就職支援（求人会社の採用担当者とのコミュニケーション）を実施している。

④ 既設組織の定員充足の状況

過去 5 年間の定員充足率については、5 年間のうち 4 年間においてが 50％を下回っている。**(*資料 1)**

（３）学生の確保の見通し

① 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

ア 既設組織における取組とその目標

下記に同じ

イ 新設組織における取組とその目標

（日本人学生募集）

1）自動車科のある高等学校**（*資料 6）**や特別指定校に対し更なる募集強化を図る。

・高等学校単独のオープンキャンパスバスツアーの実施。

・クルマに関する各種教材の積極的な寄贈と教育連携（模擬授業実施等）

（留学生募集）

1）インドネシアからの留学生確保

令和３年度から計画を進め、教育連携を締結（現地で日本語教育を実施）しているインドネシアにある工業系の学校（ＳＭＫ）からの継続した入学生を確保していくスキームが、令和６年度からようやく結実する。毎年約３０名の留学生の入学が期待できる。またインドネシアの 2030 年における OECD 加盟国の生産年齢人口の将来予測によるとサウジアラビアに次いで世界第 2 位となっている。**（*資料 4）**

2）中国からの留学生確保

中国人留学生の日本への技術留学・就職支援事業を推進している「紅太陽科技園グループ（芸聚人材発展有限公司）」との交流協定を締結予定。

中国を拠点に、中国人留学生の日本への技術留学・就職支援事業を展開している。

この事業は、中国人留学生の留学費用を立て替えて日本に派遣し、日本語学校で日本語を勉強させた上で、日本の自動車専門学校または短期大学に進学させ、自動車関連の技術者を育成する人材会社。中国の大学と業務提携し、中国の四年制大学から学生を募集し、2 年修了時に日本へ留学。多くが、N1、N2 レベルの日本語を習得した、日本語能力が保証された学生である。

日本の短期大学等での２年間の習得単位を中国の大学が認定する交流協定を締結する予定。これにより長期的に十数名の留学生の入学が期待できる。

本学で自動車整備技術（国家資格）を習得させ、日本企業もしくは中国企業へ自動車整備技術者の供給に寄与する。

3）日本語学校からの留学生の確保

本学の学生募集は、今まで日本人学生に注力した活動であり、留学生についての募集は全くと言っていいほど実施してこなかった。これは日本人学生のみの大学であるという一種の「本学のブランド」として考えていたことによる。しかしながら、学生数の減

少により留学生に軸足を置いた募集活動に切り替えていく。上記 1)、2）と併せて、日本の日本語学校からの募集強化を行っていく。

4）留学生に対する奨学金制度の整備

・授業料については年間３０％の減免を実施する。
・日本語能力検定試験合格レベルによって奨学金（一時金）の支給を実施する。
・生活支援として、住宅費用を月額１万円補助する。
・行政との連携により、高山市から留学生一人当たり月額５，０００円の補助金を受給。

以上、全て決定事項となります。

ウ　当該取組の実績の分析結果に基づく，新設組織での入学者の見込み数

日本人学生 50 名、留学生 70 名　合計 120 名

② 競合校の状況分析

ア　競合校の選定理由と新設組織との比較分析，優位性

競合校は、全国にある自動車に関する学科を持つ短期大学（本学を含めて５短大）である。この５短大は、いずれも国土交通省の認可により、国家一級および国家二級自動車整備士を養成する教育機関である。取得資格、入学試験の時期、学生納付金、就職先、などいずれも大きな乖離がない。

（令和５年度卒業者数および令和６年度入学者数の比較表）

大学名（所在県）	令和５年度卒業者数		令和６年度入学者数	
	定員	卒業者数	定員	入学者数 【留学生内数】
高山自動車短期大学（岐阜県）	**150**	**73**	**145**	**45　【3】**
新潟工業短期大学（新潟県）	120	58	120	140【102】
中日本自動車短期大学（岐阜県）	230	232	230	276【178】
愛知工科大学自動車短期大学（愛知県）	150	88	100	103　【32】
徳島工業短期大学（徳島県）	80	51	80	49　【21】
本学以外（４短大）の合計等	580	429	530	568【333】

この表からもわかるように、本学以外の競合校 4 校の令和 6 年度における入学生のうち定員に対する留学生の占める割合が平均 63%（333／530）と本学の 2%（3／145）に対して非常に高い数字となっている。また収容定員に対する入学者数の割合も 107%（568／530）と定員を充足している。

イ　競合校の入学志願動向等

前述に記載。

ウ　新設組織において定員を充足できる根拠等

「新設組織における取組とその目標」欄に記載しているように、留学生確保に向けた取り組みを強化することで、他大学同様の学生確保が可能であると考える。

エ　学生納付金等の金額設定の理由

全国にある自動車に関する学科を持つ短期大学（本学を含めて５短大）を参考にしている。

③　先行事例分析

先行事例なし。既設組織の定員減申請のため。

④　学生確保に関するアンケート調査

アンケート調査は実施しておりません。

⑤　人材需要に関するアンケート調査等

（２）①で記した資料 **(*資料 2)** により、自動車整備士の需要が非常に高いことがわかる。

（４）新設組織の定員設定の理由

令和７年度の収容定員に対する学生数の割合が５０％を上回ることができるための定員数であるとともに、単年度収支が黒字になるための最低限必要な数である。

（資料1）

過去5年間の志願者数状況・入学者数状況

R6.5/1現在

学科名	区分	2020年度（R2）	2021年度（R3）	2022年度（R4）	2023年度（R5）	2024年度（R6）
自動車工学科	**入学定員**	**150**	**145**	**145**	**145**	**145**
	志願者数	57	85	81	46	49
	受験者数	57	85	81	46	49
	合格者数	57	84	81	46	46
	入学者数 (a)	**56**	**77**	**79**	**45**	**45**

過去5年間の定員充足率

		2020年度（R2）	2021年度（R3）	2022年度（R4）	2023年度（R5）	2024年度（R6）
在籍学生数〔5/1現在〕		**141**	**132**	**154**	**120**	**89**
定員充足率		47.0%	44.7%	53.1%	41.4%	30.7%
入学定員		150	145	145	145	145
収容定員		300	295	290	290	290
在籍者	自工1年	56	77	79	45	45
	自工2年	85	55	75	75	44

過去5年間の入学者のうち、「特別指定校」からの入学者数

学科名	区分	2020年度（R2）	2021年度（R3）	2022年度（R4）	2023年度（R5）	2024年度（R6）
自動車工学科	入学者数(b)	20	35	27	14	14
	割合(b/a)	35.7%	45.5%	34.2%	31.1%	31.1%

過去5年間の入学者のうちオープンキャンパス参加者数

学科名	区分	2020年度（R2）	2021年度（R3）	2022年度（R4）	2023年度（R5）	2024年度（R6）
自動車工学科	参加者数(c)	55	75	75	44	45
	割合(c/a)	98.2%	97.4%	94.9%	97.8%	100.0%

（資料2）

過去4年間の求人数・求人倍率状況

R6.5/1現在

学科名	対象学生	R2年度 卒業生	R3年度 卒業生	R4年度 卒業生	R5年度 卒業生
自動車工学科	卒業生数(a)	**80**	**50**	**70**	**67**
	進路決定者数	79	50	70	67
	（内、自動車関連メーカー内定者）	5	5	12	10
	進路決定率	**98.8%**	**100.0%**	**100.0%**	**100.0%**
	求人会社数	382	381	400	413
	本学後援会社数	317	302	307	297
	延べ求人数(b)	7,877	6,173	7,791	8,142
	求人倍率(b/a)	**98.5**	**123.5**	**111.3**	**121.5**

国家一級、二級自動車整備士登録試験(3月実施)合格者・合格率　（資料3）

（高山自動車短期大学　:過去10年）

	一級			
卒業年	合格率%(本学)	合格者数	受験者数	合格率%(全国)
H27年3月卒	60	3	5	31.6
H28年3月卒	71.4	5	7	37.7
H29年3月卒	16.7	1	6	22.4
H30年3月卒	60	3	5	23.1
H31年3月卒	0	0	1	49.3
R2年3月卒	100	1	1	52.7
R3年3月卒	100	3	3	61.1
R4年3月卒	100	1	1	59.0
R5年3月卒	100	2	2	53
R6年3月卒	100	2	2	59.1

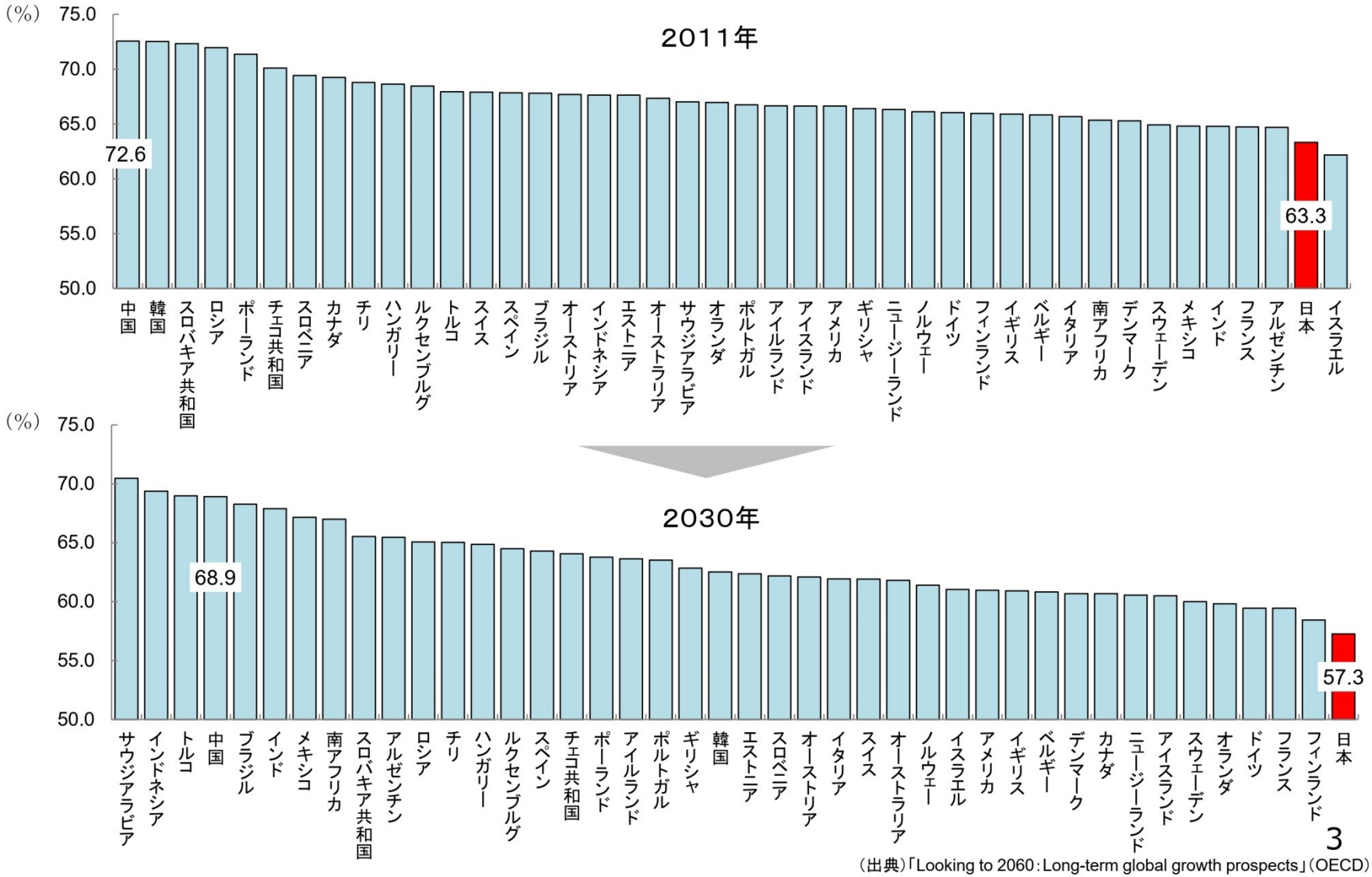
	二級(ガソリン)				二級(ジーゼル)			
卒業年	合格率%(本学)	合格者数	受験者数	合格率%(全国)	合格率%(本学)	合格者数	受験者数	合格率%(全国)
H27年3月卒	97.5	115	118	79.5	100	117	117	93.0
H28年3月卒	97.5	119	122	77.5	96.7	116	120	91.6
H29年3月卒	99.2	131	132	85.9	98.5	129	131	93.7
H30年3月卒	98.9	94	95	88.2	97.9	93	95	91.9
H31年3月卒	100	87	87	87.3	100	87	87	93.4
R2年3月卒	97.7	84	86	84.1	96.5	83	86	90.0
R3年3月卒	98.7	76	77	89.8	98.7	76	77	95.5
R4年3月卒	100	51	51	87.1	100	51	51	94.8
R5年3月卒	100	69	69	88.3	100	69	69	96.3
R6年3月卒	100	73	73	86.8	100	73	73	93.4

（資料3）　国家一級、二級自動車整備士登録試験　合格者・合格率

OECD加盟国の生産年齢人口の将来予測

（資料4）

OECDの予測では、2030年には日本の生産年齢人口が57.3%にまで減少し、OECD加盟国中最下位になる。



（出典）「Looking to 2060：Long-term global growth prospects」（OECD）

（資料4）　OECD加盟国の生産年齢人口の将来予測

（参考）2040年の各都道府県進学者数等推計（2021年基準）①

（資料5）

	北海道			青森県			岩手県			宮城県			秋田県			山形県			福島県			茨城県			栃木県			群馬県			埼玉県			千葉県		
18歳人口【2021】	45,007			11,830			11,379			20,998			8,171			10,269			17,622			27,454			18,417			18,806			64,508			54,908		
高校等卒業者数【2021】	40,596			11,056			10,585			19,412			7,586			9,555			16,130			25,234			17,183			16,849			56,216			49,294		
大学進学者数【2021】	21,039			4,975			4,460			9,982			3,345			4,097			7,215			14,797			9,063			8,971			35,056			30,362		
大学進学率【2021】	46.7%			42.1%			39.2%			47.5%			40.9%			39.9%			40.9%			53.9%			49.2%			47.7%			54.3%			55.3%		
大学進学率（国公私別）【2021】	10.0%	3.4%	33.4%	12.0%	5.1%	25.0%	11.2%	5.4%	22.6%	9.3%	2.6%	35.6%	14.4%	4.4%	22.2%	11.0%	2.7%	26.2%	7.6%	3.2%	30.1%	8.5%	2.1%	43.3%	8.5%	2.0%	38.8%	7.9%	3.7%	36.0%	4.2%	0.9%	49.3%	4.3%	0.6%	50.4%
短大進学率【2021】	4.1%			4.8%			4.2%			4.6%			5.9%			4.7%			5.0%			2.7%			4.0%			4.2%			3.5%			3.1%		
専門学校進学率（現役）【2021】	20.8%			14.8%			17.8%			16.2%			16.5%			18.1%			15.6%			17.2%			16.9%			15.5%			16.1%			17.6%		
大学数【2021】	37			10			6			14			7			6			8			10			9			15			27			27		
大学数（国公私別）【2021】	7	6	24	1	2	7	1	1	4	2	1	11	1	3	3	1	2	3	1	2	5	3	1	6	1	0	8	1	4	10	1	1	25	1	1	25
入学定員【2021】	18,806			3,363			2,509			11,511			2,090			2,766			3,579			6,461			4,668			5,785			28,855			25,751		
入学定員（国公私別）【2021】	5,600	1,345	11,861	1,322	516	1,525	1,030	440	1,039	2,722	420	8,369	955	665	470	1,663	145	958	945	599	2,035	3,760	170	2,531	910	0	3,758	1,098	1,482	3,205	1,535	395	26,925	2,592	180	22,979
大学入学者数【2021】	19,119			3,407			2,544			11,713			2,075			2,792			3,451			6,697			4,823			5,983			28,847			27,402		
（国公私別）【2021】	5,756	1,434	11,929	1,371	549	1,487	1,068	473	1,003	2,779	453	8,481	985	694	396	1,690	148	954	991	605	1,855	3,829	171	2,697	929	0	3,894	1,142	1,551	3,290	1,598	406	26,843	2,635	180	24,587
県外から流入【2021】	4,954			1,363			1,281			6,061			1,194			1,868			1,822			3,727			2,639			3,249			18,497			17,051		
県内から流出【2021】	6,874			2,931			3,197			4,330			2,464			3,173			5,586			11,827			6,879			6,237			24,706			20,011		
流出入差（流入-流出）【2021】	-1,921			-1,568			-1,916			1,731			-1,270			-1,305			-3,764			-8,101			-4,240			-2,988			-6,209			-2,961		
自県進学率【2021】	67.3%			41.1%			28.3%			56.6%			26.3%			22.6%			22.6%			20.1%			24.1%			30.5%			29.5%			34.1%		
18歳人口推計【2040】	28,500			6,466			6,434			13,971			4,306			5,967			10,142			17,097			11,623			11,517			46,401			39,801		
大学進学者数推計【2040】	16,213			2,905			2,719			7,090			1,996			2,522			4,661			10,443			5,943			5,833			27,982			24,374		
大学進学率推計【2040】	56.9%			44.9%			42.3%			50.7%			46.3%			42.3%			46.0%			61.1%			51.1%			50.7%			60.3%			61.2%		
大学入学者数推計【2040】	15,553			2,772			2,070			9,529			1,688			2,271			2,807			5,448			3,924			4,867			23,468			22,292		
（国公私別）【2040】	4,683	1,167	9,704	1,115	447	1,210	869	385	816	2,261	369	6,899	801	565	322	1,375	120	776	806	492	1,509	3,115	139	2,194	756	0	3,168	929	1,262	2,676	1,300	330	21,837	2,144	146	20,002
入学定員充足率推計【2040】	82.7%			82.4%			82.5%			82.8%			80.8%			82.1%			78.4%			84.3%			84.1%			84.1%			81.3%			86.6%		
（国公私別）【2040】	83.6%	86.7%	81.8%	84.4%	86.6%	79.3%	84.4%	87.5%	78.5%	83.1%	87.7%	82.4%	83.9%	84.9%	68.5%	82.7%	83.0%	81.0%	85.3%	82.2%	74.2%	82.8%	81.8%	86.7%	83.1%	-	84.3%	84.6%	85.1%	83.5%	84.7%	83.6%	81.1%	82.7%	81.4%	87.0%

（参考）2040年の各都道府県進学者数等推計（2021年基準）②

	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県
18歳人口【2021】	104,150	78,433	19,807	9,656	10,574	7,584	7,768	20,242	20,034	34,622	71,537	17,458
高校等卒業者数【2021】	101,997	67,477	18,071	8,898	10,073	7,246	7,874	18,424	17,986	31,948	63,402	15,401
大学進学者数【2021】	78,180	44,498	8,698	4,561	5,607	4,104	5,018	9,269	9,760	16,879	38,573	7,864
大学進学率【2021】	75.1%	56.7%	43.9%	47.2%	53.0%	54.1%	64.6%	45.8%	48.7%	48.8%	53.9%	45.0%
大学進学率（国公私別）【2021】	6.7% 1.0% 67.3%	3.7% 1.2% 51.8%	9.6% 4.0% 30.4%	13.5% 5.6% 28.2%	13.7% 5.2% 34.1%	14.6% 6.3% 33.3%	9.5% 5.7% 49.4%	8.5% 4.1% 33.2%	9.1% 3.2% 36.4%	8.4% 3.9% 36.4%	9.6% 3.0% 41.3%	8.7% 2.5% 33.8%
短大進学率【2021】	1.9%	2.9%	3.8%	6.4%	5.7%	4.8%	5.4%	6.9%	5.4%	3.5%	3.1%	4.9%
専門学校進学率（現役）【2021】	11.8%	14.7%	24.6%	15.8%	13.5%	13.9%	17.9%	19.5%	12.4%	15.7%	12.1%	12.8%
大学数【2021】	146	32	22	5	14	6	7	11	13	14	52	7
大学数（国公私別）【2021】	12 2 132	2 2 28	3 4 15	1 1 3	2 4 8	1 2 3	1 2 4	1 4 6	1 3 9	2 4 8	4 3 45	1 1 5
入学定員【2021】	153,377	44,893	6,699	2,575	6,502	2,300	4,169	4,020	4,940	8,090	41,964	3,190
入学定員（国公私別）【2021】	9,716 1,570 142,091	1,662 1,130 42,101	2,467 765 3,467	1,770 495 310	1,726 590 4,186	855 450 995	825 990 2,354	1,978 960 1,082	1,240 200 3,500	2,145 935 5,010	3,976 1,764 36,224	1,310 100 1,780
大学入学者数【2021】	153,519	45,619	6,592	2,588	6,492	2,362	4,245	4,163	4,825	7,970	42,461	3,303
（国公私別）【2021】	10,055 1,592 141,872	1,697 1,174 42,748	2,547 826 3,219	1,832 480 276	1,764 620 4,108	895 485 982	851 1,075 2,319	2,023 1,007 1,133	1,265 220 3,340	2,166 1,051 4,753	4,092 1,830 36,539	1,335 102 1,866
県外から流入【2021】	100,599	28,384	3,132	1,640	3,813	1,083	3,012	2,276	2,679	3,165	14,960	1,554
県内から流出【2021】	25,261	27,263	5,238	3,613	2,928	2,825	3,785	7,382	7,614	12,074	11,072	6,115
流出入差（流入−流出）【2021】	75,339	1,121	-2,106	-1,973	885	-1,742	-773	-5,106	-4,935	-8,909	3,888	-4,561
自県進学率【2021】	67.7%	38.7%	39.8%	20.8%	47.8%	31.2%	24.6%	20.4%	22.0%	28.5%	71.3%	22.2%
18歳人口推計【2040】	102,821	57,768	12,502	6,165	7,369	5,142	5,006	12,557	12,172	21,904	54,496	11,241
大学進学者数推計【2040】	82,811	35,649	6,084	3,355	4,423	3,121	3,669	6,738	6,854	10,888	31,686	5,508
大学進学率推計【2040】	80.5%	61.7%	48.7%	54.4%	60.0%	60.7%	73.3%	53.7%	56.3%	49.7%	58.1%	49.0%
大学入学者数推計【2040】	124,890	37,112	5,363	2,105	5,281	1,922	3,453	3,387	3,925	6,484	34,543	2,687
（国公私別）【2040】	8,180 1,295 115,415	1,381 955 34,776	2,072 672 2,619	1,490 390 225	1,435 504 3,342	728 395 799	692 875 1,887	1,646 819 922	1,029 179 2,717	1,762 855 3,867	3,329 1,489 29,725	1,086 83 1,518
入学定員充足率推計【2040】	81.4%	82.7%	80.1%	81.8%	81.2%	83.5%	82.8%	84.2%	79.5%	80.1%	82.3%	84.2%
（国公私別）【2040】	84.2% 82.5% 81.2%	83.1% 84.5% 82.6%	84.0% 87.8% 75.5%	84.2% 78.9% 72.4%	83.1% 85.5% 79.8%	85.2% 87.7% 80.3%	83.9% 88.3% 80.1%	83.2% 85.3% 85.2%	83.0% 89.5% 77.6%	82.1% 91.4% 77.2%	83.7% 84.4% 82.1%	82.9% 83.0% 85.3%

（参考）2040年の各都道府県進学者数等推計（2021年基準）③

	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県
18歳人口【2021】	14,328	23,145	79,549	51,482	12,973	8,809	5,195	6,233	18,190	26,108	12,219	6,581
高校等卒業者数【2021】	12,836	22,526	71,803	45,157	11,585	8,163	4,820	6,014	17,342	22,985	10,855	6,054
大学進学者数【2021】	7,185	15,965	47,469	29,769	7,877	4,366	2,177	2,748	9,328	14,387	4,706	3,246
大学進学率【2021】	50.1%	69.0%	59.7%	57.8%	60.7%	49.6%	41.9%	44.1%	51.3%	55.1%	38.5%	49.3%
大学進学率（国公私別）【2021】	6.7% 3.3% 40.1%	8.6% 4.2% 56.1%	5.9% 3.0% 50.7%	8.9% 4.2% 44.8%	10.5% 3.9% 46.3%	9.5% 3.9% 36.2%	14.2% 5.1% 22.6%	12.5% 7.0% 24.6%	12.7% 4.2% 34.4%	11.4% 5.2% 38.5%	10.0% 4.9% 23.6%	16.0% 3.4% 29.9%
短大進学率【2021】	4.7%	4.1%	4.6%	3.6%	4.2%	4.0%	7.2%	5.0%	4.0%	2.9%	4.5%	4.0%
専門学校進学率（現役）【2021】	15.3%	13.1%	13.7%	12.1%	11.2%	16.6%	18.0%	20.1%	17.3%	10.7%	14.2%	14.9%
大学数【2021】	9	34	56	36	11	5	3	2	18	21	10	4
大学数（国公私別）【2021】	2 1 6	3 4 27	2 2 52	2 4 30	3 2 6	1 1 3	1 1 1	1 1 0	1 2 15	1 5 15	1 3 6	2 0 2
入学定員【2021】	7,548	35,123	54,721	27,777	4,858	2,035	1,519	1,617	9,905	13,399	4,211	2,893
入学定員（国公私別）【2021】	945 600 6,003	3,706 1,046 30,371	4,155 2,863 47,703	2,690 1,902 23,185	730 348 3,780	890 280 865	1,139 300 80	1,157 460 0	2,195 550 7,160	2,336 1,570 9,493	1,917 1,084 1,210	1,388 0 1,505
大学入学者数【2021】	7,661	35,049	56,375	27,050	4,777	2,038	1,554	1,682	9,068	13,328	4,306	2,638
（国公私別）【2021】	957 625 6,079	3,820 1,082 30,147	4,278 2,943 49,154	2,767 1,897 22,386	770 348 3,659	939 281 818	1,161 315 78	1,206 476 0	2,257 577 6,234	2,407 1,677 9,244	1,965 1,113 1,228	1,422 0 1,216
県外から流入【2021】	6,052	26,717	28,439	13,866	3,648	1,261	1,223	1,203	5,111	5,662	3,090	1,455
県内から流出【2021】	5,576	7,633	19,533	16,585	6,748	3,589	1,846	2,269	5,371	6,721	3,490	2,063
流出入差（流入−流出）【2021】	476	19,084	8,906	-2,719	-3,100	-2,328	-623	-1,066	-260	-1,059	-400	-608
自県進学率【2021】	22.4%	52.2%	58.9%	44.3%	14.3%	17.8%	15.2%	17.4%	42.4%	53.3%	25.8%	36.4%
18歳人口推計【2040】	10,577	16,391	57,966	35,927	8,025	5,623	3,616	4,373	13,161	18,831	7,908	4,327
大学進学者数推計【2040】	6,243	12,389	40,022	23,042	5,548	3,279	1,754	2,040	7,694	10,398	3,046	2,298
大学進学率推計【2040】	59.0%	75.6%	69.0%	64.1%	69.1%	58.3%	48.5%	46.7%	58.5%	55.2%	38.5%	53.1%
大学入学者数推計【2040】	6,232	28,513	45,862	22,006	3,886	1,658	1,264	1,368	7,377	10,843	3,503	2,146
（国公私別）【2040】	779 508 4,945	3,108 880 24,525	3,480 2,394 39,988	2,251 1,543 18,211	626 283 2,977	764 229 665	944 256 63	981 387 0	1,836 469 5,071	1,958 1,364 7,520	1,599 905 999	1,157 0 989
入学定員充足率推計【2040】	82.6%	81.2%	83.8%	79.2%	80.0%	81.5%	83.2%	84.6%	74.5%	80.9%	83.2%	74.2%
（国公私別）【2040】	82.4% 84.7% 82.4%	83.9% 84.2% 80.8%	83.8% 83.6% 83.8%	83.7% 81.1% 78.5%	85.8% 81.4% 78.7%	85.8% 81.6% 76.9%	82.9% 85.4% 79.3%	84.8% 84.2% -	83.6% 85.3% 70.8%	83.8% 86.9% 79.2%	83.4% 83.5% 82.6%	83.3% - 65.7%

（参考）2040年の各都道府県進学者数等推計（2021年基準）④

	香川県			愛媛県			高知県			福岡県			佐賀県			長崎県			熊本県			大分県			宮崎県			鹿児島県			沖縄県			その他
18歳人口【2021】	9,310			12,483			6,184			46,524			8,412			12,691			16,741			10,244			10,517			15,625			16,363			
高校等卒業者数【2021】	8,593			11,445			5,891			41,516			7,697			11,857			15,073			9,745			9,842			14,227			14,424			
大学進学者数【2021】	4,840			6,144			2,845			22,333			3,455			5,434			7,075			4,091			4,180			6,126			7,002			17,919
大学進学率【2021】	52.0%			49.2%			46.0%			48.0%			41.1%			42.8%			42.3%			39.9%			39.7%			39.2%			42.8%			
大学進学率（国公私別）【2021】	13.5%	3.7%	34.7%	14.8%	4.2%	30.2%	9.9%	6.2%	29.8%	9.3%	3.0%	35.7%	12.3%	2.1%	26.7%	14.2%	5.3%	23.3%	10.1%	3.4%	28.8%	13.5%	4.2%	22.3%	12.8%	4.2%	22.8%	12.0%	2.4%	24.8%	9.6%	3.4%	29.8%	
短大進学率【2021】	4.8%			4.5%			4.3%			4.4%			4.2%			3.8%			3.2%			7.1%			4.7%			7.2%			3.6%			
専門学校進学率（現役）【2021】	15.8%			17.1%			16.1%			16.1%			16.5%			15.5%			18.1%			20.1%			16.1%			19.6%			24.0%			
大学数【2021】	4			5			5			35			2			8			9			5			7			6			8			
大学数（国公私別）【2021】	1	1	2	1	1	3	1	2	2	3	4	28	1	0	1	1	1	6	1	1	7	1	1	3	1	2	4	2	0	4	1	3	4	
入学定員【2021】	2,189			3,860			2,215			25,761			1,818			3,986			5,712			3,520			2,335			3,683			3,972			
入学定員（国公私別）【2021】	1,239	90	860	1,770	100	1,990	1,075	860	280	4,110	1,999	19,652	1,278	0	540	1,641	730	1,615	1,667	480	3,565	1,070	80	2,370	1,035	300	1,000	2,053	0	1,630	1,547	640	1,785	
大学入学者数【2021】	2,092			3,875			2,212			25,963			1,817			3,914			5,643			3,029			2,174			3,652			4,153			
（国公私別）【2021】	1,275	90	727	1,818	100	1,957	1,110	906	196	4,214	2,097	19,652	1,315	0	502	1,657	752	1,505	1,706	505	3,432	1,086	81	1,862	1,064	312	798	2,100	0	1,552	1,567	664	1,922	
県外から流入【2021】	1,260			1,840			1,459			11,422			1,244			1,942			2,357			1,947			1,096			1,601			937			
県内から流出【2021】	4,008			4,109			2,092			7,792			2,882			3,462			3,789			3,009			3,102			4,075			3,786			
流出入差（流入-流出）【2021】	-2,748			-2,269			-633			3,630			-1,638			-1,520			-1,432			-1,062			-2,006			-2,474			-2,849			
自県進学率【2021】	17.2%			33.1%			26.5%			65.1%			16.6%			36.3%			46.4%			26.4%			25.8%			33.5%			45.9%			
18歳人口推計【2040】	6,054			7,871			3,924			38,596			6,114			8,734			12,888			7,335			7,589			11,545			14,641			
大学進学者数推計【2040】	3,517			4,389			2,021			18,989			2,670			4,347			5,566			3,172			3,129			4,808			6,952			19,329
大学進学率推計【2040】	58.1%			55.8%			51.5%			49.2%			43.7%			49.8%			43.2%			43.2%			41.2%			41.6%			47.5%			
大学入学者数推計【2040】	1,702			3,152			1,800			21,121			1,478			3,184			4,591			2,464			1,769			2,971			3,379			
（国公私別）【2040】	1,037	73	591	1,479	81	1,592	903	737	159	3,428	1,706	15,987	1,070	0	408	1,348	612	1,224	1,388	411	2,792	883	66	1,515	866	254	649	1,708	0	1,263	1,275	540	1,564	
入学定員充足率推計【2040】	77.7%			81.7%			81.2%			82.0%			81.3%			79.9%			80.4%			70.0%			75.7%			80.7%			85.1%			
（国公私別）【2040】	83.7%	81.4%	68.8%	83.6%	81.4%	80.0%	84.0%	85.7%	56.9%	83.4%	85.3%	81.4%	83.7%	-	75.6%	82.1%	83.8%	75.8%	83.3%	85.6%	78.3%	82.6%	82.4%	63.9%	83.6%	84.6%	64.9%	83.2%	-	77.5%	82.4%	84.4%	87.6%	

（資料6）

自動車科を持つ高等学校（2024年度）

SEQ	所在地	立	高校名	学科	学科定員	備考
1	北海道旭川市	公立	北海道旭川工業高等学校	自動車科（全日制）		R02.04 自動車科廃止
2	北海道旭川市	私立	旭川実業高等学校	自動車科	30	
3	北海道札幌市豊平区	私立	北海道科学大学高等学校	工学科		H31.04 自動車科廃止
4	青森県青森市	私立	青森山田高等学校	自動車科		R4.4 募集停止
5	青森県弘前市	私立	弘前東高等学校	自動車科	40	
6	岩手県北上市	私立	専修大学北上高等学校	メカニック・エンジニアリング科	35	
7	山形県鶴岡市	私立	羽黒高等学校	自動車システム学科	40	
8	山形県山形市	私立	山形明正高等学校	自動車工学科	45	
9	福島県会津若松市	私立	会津北嶺高等学校	自動車科	30	
10	栃木県足利市	私立	足利大学附属高等学校	自動車科	100	
11	群馬県渋川市	公立	群馬県立渋川工業高等学校	自動車科（全日制）	40	
12	千葉県成田市	公立	千葉県立下総高等学校	自動車科	40	
13	埼玉県越生町	私立	清和学園高等学校	自動車科	40	
14	東京都江東区	公立	東京都立墨田工科高等学校	自動車科（全日制）	21	
15	東京都世田谷区	公立	東京都立総合工科高等学校	機械・自動車科	35	
16	東京都大田区	公立	東京都立六郷工科高等学校	オートモビル工学科（全日制）	20	
17	福井県坂井市	公立	福井県立坂井高等学校	機械・自動車科	32	
18	長野県塩尻市	私立	東京都市大学塩尻高等学校	自動車科		H23.04 自動車科廃止
19	岐阜県岐阜市	公立	岐阜県立岐南工業高等学校	自動車工学科	40	
20	静岡県沼津市	私立	飛龍高等学校	自動車工業科	40	
21	愛知県刈谷市	公立	愛知県立刈谷工科高等学校	自動車科(全科一括)	240	
22	愛知県小牧市	公立	愛知県立小牧工科高等学校	自動車科(機械科・航空産業科・電気科)	160	
23	愛知県豊田市	公立	愛知県立豊田工科高等学校	自動車科(全科一括)	240	
24	愛知県名古屋市中川区	公立	名古屋市立工業高等学校	自動車科	40	
25	三重県松阪市	公立	三重県立松阪工業高等学校	自動車科（全日制）	40	
26	三重県四日市市	公立	三重県立四日市工業高等学校	自動車科（全日制）	40	
27	京都府京田辺市	公立	京都府立田辺高等学校	自動車科	30	
28	大阪府堺市	公立	堺市立堺高等学校	機械自動車創造科（定時制）	35	
29	島根県益田市	私立	益田東高等学校	自動車科		H29.04 自動車科廃止
30	岡山県浅口市	私立	おかやま山陽高等学校	自動車科	40	
31	岡山県岡山市	私立	岡山商科大学附属高等学校	自動車科	40	H30.04 自動車科新設
32	広島県広島市南区	公立	広島市立広島工業高等学校	自動車科（全日制）	40	
33	山口県宇部市	私立	宇部鴻城高等学校	機械科・自動車工学科　（合計）	80	
34	山口県下関市	私立	早鞆高等学校	自動車工学科	40	
35	愛媛県松山市	私立	松山聖陵高等学校	工業科（自動車工学科・機械科・建築科）	200	
36	福岡県中間市	私立	希望が丘高等学校	自動車科	70	
37	福岡県北九州市小倉北区	私立	真颯館高等学校（しんそうかん）	自動車科	40	
38	福岡県福岡市南区	公立	福岡市立博多工業高等学校	自動車工学科	40	
39	福岡県福岡市南区	私立	福岡第一高等学校	自動車メカニック科	100	
40	福岡県北九州市門司区	私立	豊国学園高等学校	工業科・自動車科	90	
41	福岡県筑後市	公立	福岡県立八女工業高等学校	自動車科	40	
42	福岡県久留米市	私立	祐誠高等学校	工業科・のりもの未来科　自動車エンジニアコース	80	
43	佐賀県伊万里市	私立	敬徳高等学校	自動車整備科	60	
44	佐賀県佐賀市	私立	北陵高等学校	交通サービス科・自動車エンジニアコース	70	
45	長崎県佐世保市	私立	佐世保実業高等学校	自動車工学科		R6.3 募集停止
46	熊本県熊本市中央区	私立	開新高等学校	自動車科	80	
47	大分県大分市	私立	大分高等学校	自動車工業科	40	
48	宮崎県宮崎市	私立	日章学園高等学校	自動車科	30	
49	宮崎県三股町	私立	都城東高等学校	モビリティ工学科	60	
50	鹿児島県鹿児島市	私立	鹿児島情報高等学校	自動車工学科	50	
51	沖縄県浦添市	公立	沖縄県立那覇工業高等学校	自動車科（全日制）	40	
52	沖縄県宮古島市	公立	沖縄県立宮古工業高等学校	自動車機械システム科	40	
53	沖縄県沖縄市	公立	沖縄県立美来工科高等学校	自動車工学科	40	
				合計定員	2,863	

（資料６）　自動車科を持つ高等学校　２０２４年度

別記様式第３号（その１）

（用紙　日本産業規格Ａ４横型）

教　　員　　名　　簿

学　長　又　は　校　長　の　氏　名　等						
調書番号	役職名	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有学位等	月額基本給（千円）	現　職 （就任年月）
－	学　長	サカイ　ススム 坂井　　歩 ＜平成31年4月＞	56	修士(工学)	＊＊＊	高山自動車短期大学 学　　長 (平31.4)

学長の氏名等

教 授 会 議 事 録

１．開催年月日　　令和６年３月８日（金）　午後３時００分
１．開 催 場 所　　高山自動車短期大学　管理棟　第一会議室
１．出　　席　　学　　長　吉島　茂　菅沼　義一　長野　達也　島田　尚孝
田﨑　哲也　古川　洋一　高原　崇直　事務局長　図書館長
事務局次長　学生部副部長　就職課長　経理課長　教務課長

１．議　　案（審議事項）
第１号議案　　令和５年度卒業・修了生の認定ついて
第２号議案　　入学定員の変更について
第３号議案　　名誉教授の称号授与について
第４号議案　　令和６年度クラス編成・学籍番号について
第５号議案　　令和６年度新入生及び２年生のオリエンテーションについて
第６号議案　　令和６年度授業時間割表について
第７号議案　　教務規程の一部改正について
第８号議案　　私費外国人留学生授業料減免について
第９号議案　　部長級の人事について

＜報告事項＞
１．令和５年度卒業・修了生の表彰について
２．学生会館規則及び学生会館細則について
３．令和６年度２年生経済支援奨学金支給者について
４．令和６年度後期Ａ日程入学試験合格者経済支援奨学金支給者について
５．令和６年度奨学生について
６．１年次配当科目最終再試験時間割表について
７．１年生の進級について
８．就職について

第１号議案を省略

第２号議案　入学定員の変更について
このことについて別紙資料②－１に基づき、入学定員と今後の学生募集目標について学長より説明があり、審議の結果、これを承認した。これにより、学則の一部改正が必要となったことを踏まえ、別紙資料②－２に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

第３号議案から第９号議案を省略
報告事項を省略

令和　６年　６月　２６日

本書は原本と相違ないことを証する

高山自動車短期大学
学　長　　坂　井　　歩

入学定員と学生募集目標（案）

資料 ②-1

			実数（参考）				7ヵ年計画						
			2020年度（R2）	2021年度（R3）	2022年度（R4）	2023年度（R5）	2024年度（R6）	2025年度（R7）	2026年度（R8）	2027年度（R9）	2028年度（R10）	2029年度（R11）	2030年度（R12）
在籍学生数〔5/1現在〕			141	132	154	118	88	165	250	260	260	270	280
定員充足率			47.0%	44.7%	53.1%	40.7%	30.3%	60.0%	96.2%	100.0%	100.0%	103.8%	107.7%
入学定員			150	145	145	145	145	130	130	130	130	130	130
収容定員			300	295	290	290	290	275	260	260	260	260	260
在籍者		自工1年	56	77	79	43	*45*	*120*	*130*	*130*	*130*	*140*	*140*
		自工2年	85	55	75	75	*43*	*45*	*120*	*130*	*130*	*130*	*140*
		専攻科1年	1	3	2	0							
		専攻科2年	3	1	2	2							
募集目標		日本人					42	50	50	50	50	50	50
	留学生	SMK					0	0	10	10	10	20	20
	留学生	日本語学校					3	60	60	60	60	60	60
	留学生	中国					0	10	10	10	10	10	10
		合計					45	120	130	130	130	140	140
		留学生比率					6.7%	58.3%	61.5%	61.5%	61.5%	64.3%	64.3%
定員変更及び私立大学等経常費補助金の受給〇✖			✖ → 〇 150→145	✖ 辞退	〇	✖ 辞退	✖ → 〇 145→130	〇	〇	〇	〇	〇	〇
			例外措置適用 （次年度定員▲5）				例外措置適用 （次年度定員▲15）						

R6年度在籍数は3/8現在

資 料 ② - 2

学則の一部改正について（案）

改　正　案	現　行
（学科定員） 第４条　本学の学科及び定員は次のとおりとする。 自動車工学科　入学定員　**１３０名** 収容定員　**２６０名** ～　（以下省略）　～ **附　則** **第４条（学科定員）の一部改正は、令和７年４月１日の入学生から施行する。**	**（学科定員）** 第４条　本学の学科及び定員は次のとおりとする。 自動車工学科　入学定員　１４５名 収容定員　２９０名 ～　（以下省略）　～

理事会議事録

１．召集年月日　　令和６年３月５日

１．開催年月日　　令和６年３月１２日　　午後３時００分

１．開催場所　　学校法人高山短期大学　　管理棟 会議室

１．理事定数　　７名

１．議　　長　　前田　克郎

１．出席理事　　前田　克郎　　坂井　歩　　吉島　茂　　菅沼　義一

高村　光男　　有巣　秀司　　村山　智子

１．欠席理事　　なし

１．出席監事　　野尻　修二　　谷口　裕典

１．外部監視員　　川口弁護士

１．議　　案（審議事項）

第１号議案　　令和７年度入学定員変更に伴う学則変更の件

第２号議案　　令和６年度カリキュラム変更に伴う学則変更の件

第３号議案　　高山自動車短期大学 教務規程の一部改正の件

第４号議案　　学校法人高山短期大学 令和６年度事業計画の件

第５号議案　　学校法人高山短期大学 令和６年度予算案承認の件

第６号議案　　その他

＜報告事項＞

１．高山自動車短期大学　令和６年度入学志願者の状況について

２．一般社団法人岐阜県私立幼稚園連合会地区代表理事について

３．その他

議事の経過及び結果

午後３時００分、川畑事務局長は定刻を告げ、理事定数７名、出席理事７名、よって寄附行為第１６条１０項により本理事会の成立を議場に報告した。

寄附行為第１８条２項により議事録署名者に理事長、高村理事、村山理事、野尻監事、谷口監事を選出指名し、出席者の承認を得た。

寄附行為第１９条７項により理事長 前田克郎は議長席に着き、今回の理事会開催に当たり、出席いただいた理事に対するお礼を述べた後、議案の審議に入った。

第１号議案　　令和７年度入学定員変更に伴う学則変更の件

議長は本案を上程し学長に説明を求めた。

学長より資料１に基づき次のような説明があった。

令和７年度入学生より、入学定員を現行の１４５名から１３０名へと減員する議案であり、本件は、常務理事会での審議および教授会の承認を経て上程するものである。

令和６年度は、新入学生が４５名となる見込みであり、新２年生４３名と合わせた在学生数は８８名となる。よって収容定員２９０名に対する充足率は３０．３％になる。この結果、本学は国の高等教育における修学支援新制度の機関要件である定員充足率５０％超を満たすことができず、令和７年度から欠格として扱われる。一度欠格になると３年間は継続され、途中再び定員充足率５０％を超えても欠格期間は解除されない。私立大学等経常費補助金についても、現行の収容定員のままでは、令和６年度は受給できないことになる。

修学支援新制度の欠格については、この制度を利用して本学への入学を検討していた高校生が他の養成校へ流失する可能性が高くなり、学生募集において大きなマイナスとなることが予測される。したがって、国の制度と同等の内容となる本学独自の奨学金制度を新設し対応したいと考えるものである。現状、授業料及び入学金等の減免金額は、１・２年生を合計して年間７００万円程の支出である。令和７年度入学生の定員を減員することにより、例外措置として令和６年度の私立大学等経常費等補助金の受給が見込まれることから、これを奨学金の原資として考えたい。

本学独自の奨学金制度については、高校の教員・生徒・保護者等に丁寧に説明する必要があると考えるが、高校内での情報の共有や周知には相当の期間を要することや、この説明にばかり時間を取られ、本来アピールすべき本学の良さやメリットを説明する機会が減ることも考えられる。よって１年でも早く欠格状態から脱するべきであり、そのためには具体性のある計画に沿った定員の変更（減員）が必要と考えるものである。

令和７年度入学生の募集については、留学生の確保を主軸とし、日本人学生の募集目標を５０名、留学生の募集目標を７０名、合計１２０名と考えている。この目標を達成すれば、令和７年度の学生数は１６５名となり定員充足率は６０．０％となる見込みである。

（前田理事長）

この定員変更に基づき、新たに策定した令和６年度からの事業計画「学校法人高山短期大学事業活動収支計算書推移表」を見ていただきたい。減価償却費を除いた当年度の収支

差額を見るに、令和８年度に若干ではあるがプラスに転じる。以降は少しづつ黒字が増加し資金が残っていく経営状況となる。
この計画書からも、定員を減員することが経営状況の悪化につながるとは考えていない。

第１号議案について、議長はこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認可決した。

第２号議案から第６号議案を省略
報告事項を省略

以上をもって全ての議案の審議を終了したので議長は午後４時２０分閉会を宣した。

上記の議決を明確にするため、議長及び、高村理事、村山理事、野尻監事、谷口監事が次に記名押印する。

令和６年６月２６日

本書は原本と相違ないことを証する

学校法人高山短期大学
理事長　前田　克郎